

「愛宕・貝取・豊ヶ丘地区等まちづくり計画」に関するパブリックコメント

パブリックコメントに寄せられた意見と市の回答

実施時期：令和4年9月26日（月）～10月26日（水）まで

提出件数：5件（内訳：窓口1件 インターネット4件）

No.	意見	市の回答
1	<p>ハード面が総花的で住民生活に密着した計画が読み取れませんでした。このような計画が達成されたときの街づくりが想像できません。再生推進会議委員・専門委員名簿を拝見し生活・環境学に当たる学識経験者（名簿では松本真澄氏でしょうか）等の住民生活密着型の掘り下げた計画が見たかった。公的賃貸住宅の再生等については、過疎化の村（町）で空き部屋の斡旋や行政支援で子どもの出産、子育てしやすい街づくりがTV等で視聴しましたが、行政と都市再生機構等が一体となつての子育て世代に優しい街づくりを望みます。都市再生機構は今日の時代に合わせた所有地（幼稚園・学童クラブ・保育所等の）利用の高齢者施設・母子施設への転用や商店街を小規模オフィス街への解放など思い切った活用のご検討も願いたい。京王電鉄・小田急電鉄多摩センター駅の学生利用が非常に多い。駅周辺に学生に優しい魅力ある店舗の開発も計画に求めたい。例えば下北沢駅周辺の開発は活気に満ちた街づくりになっていました。</p>	<p>愛宕・貝取・豊ヶ丘地区等まちづくり計画は、計画の目的でも示しているように、第2次、第3次入居地区を中心とした当該地区を対象に、地区の特色を活かした2040年の将来都市構造とその進め方を設定し、各関係主体との目標の共有と連携、ニュータウン再生に向けた今後の取組みの推進を図ることを目的に策定するものです。</p> <p>本市では令和3年9月にUR都市機構とまちづくり包括協定を締結し、多摩ニュータウンの魅力訴求を進めていくこととしております。本計画のリーディングプロジェクトの推進にあたってはUR都市機構をはじめとした関係者との連携が不可欠と考えております。</p> <p>ご提案をいただいた内容についても今後のリーディングプロジェクトの推進にあたり参考とさせていただきたいと考えております。</p>
2	<p>●要望：骨子1枚目の右側の上部「■計画の目的・対象地域」について計画名が「愛宕・貝取・豊ヶ丘地区等まちづくり計画」となっています。「地区等」という表現のなかに、対象地区としてゾーニング属性が異なる「沿道型商業・業務ゾーン：ニュータウン通り周辺の区画整理エリア」が含まれるということが、とても分かりにくく感じます。わかりやすくする工夫をお願いします。例えば、計画名に乞田を加えて「愛宕・乞田・貝取・豊ヶ丘地区等まちづくり計画」とする。あるいは、説明</p>	<p>骨子資料は、今回のパブリックコメント用に「愛宕・貝取・豊ヶ丘地区等まちづくり計画」の内容を簡単にまとめたものです。ご提案をいただいた内容については、愛宕・貝取・豊ヶ丘地区等まちづくり計画の策定後、概要版を作成する際の参考とさせていただきます。</p>

文「2次・3次入居地区を中心としたエリアである愛宕・貝取・豊ヶ丘地区等を対象に、」を、「・・・豊ヶ丘地区等、およびニュータウン通り周辺エリアを対象に」とする。などはいかがでしょう。

●要望：骨子2枚目の中央付近の囲み「<まちづくりの方針>ゾーニング」について二つ目の記載が「・利便性や地域住民の生活を支える沿道拠点機能の維持」となっています。この表現では、素案18頁の「ゾーニングの方針」の表できちんと整理されている、

対象：ニュータウン通り周辺の区画整理エリア

土地利用の方向性：利便性の充実や、働く場、地域住民の生活を支える沿道拠点機能の維持・活用を図る。という、対象と方向性の関係が、分かりにくく感じます。わかりやすくする工夫をお願いします。例えば、二つ目の記載を「・ニュータウン通り周辺などの活性化にあたっては、利便性や地域住民の生活を支える沿道拠点機能を維持」とする。などはいかがでしょう。

●要望：骨子2枚目の最上段の見出し「■地区の・・・リーディングプロジェクト」について

この見出しのすぐ下の囲みに記載されているのは、素案16頁の「再生の目標」そのものです。この見出しと囲みの配置では、囲みの記載が「再生の目標」であることが、分かりにくく感じます。わかりやすくする工夫をお願いします。例えば、最上段の見出し帯は「再生の目標」とする。くわえて、囲み「再生の目標」の下に、区切りの帯「実現にむけた実現に向けたリーディングプロジェクト」を配置する。などはいかがでしょう。

●要望：骨子2枚目の上段の囲み「多摩ニュータウンの多彩な魅力・・・」(すなわち素案16頁の「再生の目標」)について

この囲みの記載内容のうち、「再生の目標」は、「若年層の誘引・定住を目指す」ではないでしょうか。それ以外の記載内容「資源を活かし、新たなニーズを掘りおこす。魅力的な暮らしを創り、発信する。」は、そのための手段ではないでしょうか。そして、

	<p>「"クリエーション"エリア」は、そういった手段を可能としていく、地域のプラットホーム機能を表す表現ではないでしょうか。何が目標で、そのための手段は何なのか、という関係が、分かりにくく感じます。わかりやすくする工夫をお願いします。</p>	
3	<p>防犯カメラの増設について</p> <p>子供を狙った犯罪や不審者情報が多く発生しており、人通りの少ない通学路や公園のトイレ前等に防犯カメラ設置の必要がある。防犯カメラの設置により、犯人の早期発見と被害拡大防止、犯罪の抑止力としての効果が見込める。人通りの少ない場所や、特に密室で声も届かない公園のトイレでは、わいせつ目的の暴行や子ども連れ去りの犯罪が懸念される。また子どもを含むいじめ等対人関係のトラブルの因果関係の解明、年配者の徘徊への見守りにも繋がる為、早急に設置するのが望ましい。</p> <p>北豊ヶ丘公園の公衆トイレの前、同公園内の公衆電話ボックス付近、同公園へ続く跨線橋内は特に懸念材料が多い。このエリアは元々の人通りの少なさと木々の茂みによる見通しの悪さ、電車通過の音で助けを呼ぶ声もかき消されるおそれがある。また跨線橋の柵が大変高く、一度入ってしまうと大人でも外部からは見えないので犯罪の温床になるおそれがある。</p>	<p>ご提案ありがとうございます。ご提案につきましては、担当所管へ回送いたしました。</p>
4	<p>遊歩道が好きで多摩市に戻ってきて子育てをしています。自分が子どもだった頃と変わらない所が好きでもありますが、防犯面で、昔と変わらない状況には感心できません。子どもたちの安全のために遊歩道に防犯カメラを増やしてほしいです。これは、認知症などで徘徊する高齢者を発見することにも役立つと思います。このエリアを選んで住む人たちは、緑豊かな環境を気に入っていますので、むやみに木を伐採して視認性を図るのではなく、緑と共存しながら安全性を確保する方法を取ってほしいです。自治会や商店会が設置する防犯カメラだけでは遊歩道の安全は担保されません。また、遊歩道ではドラレコには期待できません。ぜひ防犯カメラを増やしてください。</p>	<p>ご提案ありがとうございます。ご提案につきましては、担当所管へ回送いたしました。</p>
5	<p><対象> P13：「社会に情勢を踏まえ配慮すべきまちづくりの視点」</p>	<p>脱炭素化、省エネルギーの推進はまちづくりにおいても重要な視点と捉えています。エネルギー供給の多重化を含め、追記</p>

<p>(2)「脱炭素社会実現に資するまちづくり」の7行目、 「このような状況を踏まえ、まちづくり分野においても省エネ化や環境への配慮など、脱炭素社会の実現に向けた取組みの推進が重要です。」</p> <p><意見> 下線追記 「このような状況を踏まえ、まちづくり分野においても省エネルギーとエネルギーの低炭素化等を「同時進行で推進していくなど、脱炭素社会の実現に向けた取組みの推進が重要です。」</p> <p><理由> 第6次エネルギー基本計画には「天然ガスは、カーボンニュートラル社会の実現後も重要なエネルギー源である。」また、「燃料転換等を通じた天然ガスシフトが進むことにより、環境負荷低減にも寄与する。」との記載があります。カーボンニュートラルまでの移行期を見据え、省エネルギーとエネルギーの低炭素化等を「同時並行で推進していく」ことが目標達成に向けて重要な視点になると考えます</p>	<p>等を含め修正して参ります。</p>
---	----------------------